

「令和3年度 全国学力・学習状況調査結果」についてお知らせします

実施日 令和3年5月27日(木)
対象 小学6年生、中学3年生
調査内容

小学校…国語、算数、児童質問紙
 中学校…国語、数学、生徒質問紙

本調査は、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てるため、実施されています。

学校・家庭・地域が手を取り合って、子どもたちを「支え」「育み」、希望にあふれる未来へとつなげていきましょう。



結果

● 教科に関する調査(平均正答率 %)

教科	対象	小学6年生			中学3年生		
		大村市	長崎県	全国	大村市	長崎県	全国
国語		65	63	64	61	63	64
算数/数学		68	68	70	55	56	57

全国平均より正答率が高かった問題

- 小学国語** 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかを見る問題／思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができるかを見る問題
- 小学算数** 棒グラフから、数量を読み取ることができるかを見る問題
- 中学国語** 文脈に即して漢字を正しく読むことができるかを見る問題／話し合いの話題や方向を捉えることができるかを見る問題
- 中学数学** 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかを見る問題

全国平均より正答率が低く、改善が必要な問題

- 小学国語** 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができるかを見る問題
- 小学算数** 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかを見る問題
- 中学国語** 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くことができるかを見る問題
- 中学数学** データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかを見る問題

● 質問紙調査

回答は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」の4択です。

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が高かった質問事項

- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。(小学校・中学校)
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。(小学校・中学校)
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。(小学校・中学校)
- 学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。(小学校・中学校)
- 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか。(小学校・中学校)

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が低かった質問事項

- 新聞を読んでいますか。(小学校・中学校)
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。(小学校・中学校)
- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか。(小学校)
- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習を含む)(中学校)

※ 割合が低かった質問事項は、全国でも課題となっています。